

Descartes Underwriting

キーワード：保険／気候リスク／リスクのモデル化

DESCARTES



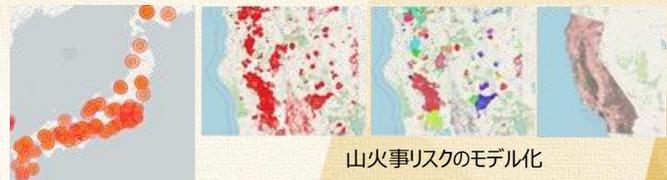
ケビン・デデュ
R&D部門長



タンギー・トゥフ
CEO



セバスチャン・ピゲ
最高契約査定責任者



大規模台風災害圏内
インデックス保険

山火事リスクのモデル化

課題／問題

- 経済を弱体化させる気候リスクの頻度および強度の高まり
- 大規模自然災害に対する保険ギャップの拡大
- 気候リスクや大規模自然災害に対する従来の保険商品の多くは不透明で高額。緊急を要するにもかかわらず、保険金支払い処理に遅延が生じる。

解決案

- 台風、地震、洪水、山火事等いくつかの危機的状況に対し、最新技術（人工衛星、IoT、AI）を活用したパラメトリック保険で補償範囲を定めることにより、オーダーメイドの保険と迅速な保険金支払いが可能になる。
- 風速、地震マグニチュード、水位など、あらかじめ選択しておいた指数を超えた場合に保険契約が適用され、事前に合意したオーダーメイドの支払い体系に基づき保険金が支払われる。

競争優位性：

- 最新のAIモデルで気候リスクや大規模自然災害をモデル化。これによりリスクを完全把握して採算の取れる保険商品の開発が可能。
- オーダーメイドでの掛け金設定
- 保険査定員を置かないため摩擦コストがかからず、数日から数週間での迅速な保険金支払いが可能。（従来の保険では平均18か月を要する）

希望する協業先／提携先：

- 損害保険会社
- 企業保険代理店やブローカー
- データプロバイダー（気象庁、IoTプロバイダー、衛星通信会社）

今後の事業計画：

- 日本に拠点を設けることで日本の商業目的に適い、地域全体にビジネスを展開できる。
- 企業保険ブローカーと緊密に協力することで、迅速に企業や政府にパラメトリック保険を提供する。
- 商品構成を拡大、拡張し、様々な気候リスク（台風、洪水、山火事、地震）に対応できる多様な保険商品を提案する。
- 日本拠点を弊社の主要拠点の一つに成長させる。

創立年	2018年
ウェブサイト	www.descartesunderwriting.com
本社所在地	パリ（フランス）
従業員数	120名
調達ステージ	シリーズ A B C D
海外市場経験	欧州、米州、アジア太平洋地域において8カ国・12拠点を開設し、世界規模で豊富な経験を持つ。40カ国以上で商品を展開。
注目点	<ul style="list-style-type: none">➢ これまでに1億4,100万ドルを調達➢ 顧客数250（企業、政府）➢ 2021年総収入保険料5,000万ドル➢ 最も有望なフランスのスタートアップ企業40社（Next 40）に選出